

公益財団法人循環器病研究振興財団

2023年 研究発表会

2021年度・2022年度 循環器疾患看護研究助成研究発表

◆ 日 時 ◆

2023年9月17日（日）9:00～10:30

◆ 会 場 ◆

オンライン開催
第3会場

◆ 共 催 ◆

公益財団法人循環器病研究振興財団
第20回日本循環器看護学会学術集会

研究発表会の開催にあたって

この度は『2021年度・2022年度 循環器疾患看護研究助成 研究発表会』を第20回日本循環器看護学会学術集会の「特別企画1」として開催させて頂くこととなりました。これは当財団の助成事業であります「循環器疾患看護研究助成」の大切な成果発表の場となっております。

本研究発表会を開催するにあたり多大なご尽力を賜りました、第20回日本循環器看護学会学術集会の山田緑会長をはじめ、関係各位に心より御礼申し上げます。昨年度は開催を見送ったため、2年ぶりの開催となりました。

2019年12月施行の循環器病対策基本法により循環器病の予防、生活習慣の改善、医療機関では良質かつ適正な医療の提供など循環器病医療が大きく変わっていく中で、当財団といたしましても循環器病等に関する啓発及び知識の普及等の施策に協力するよう努めなければならないと思っております。

脳卒中、心筋梗塞などの急性疾患では看護の量的・質的な違いが患者さんの転帰に大きく影響するものであり、最近では色々な職種の専門家によるチーム医療の大切さが強調されています。

しかしながら、看護領域への公的な研究費は極めて少ないのが現状です。そこで、当財団では、「循環器疾患看護研究助成」を実施することにより、看護師の研究心を高めて頂くとともに、より質の高い看護の提供をして頂くための一助となることを願っております。

いずれの研究課題も全国公募し、専門家で構成される選考委員会において審査基準をクリアした課題に対して、一定額の研究費を助成させて頂いております。

今後もこのような助成を継続的に実施していけるよう鋭意邁進して参る所存ですので、皆さまのご参加、ご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

公益財団法人循環器病研究振興財団
理事長 北村 惣一郎

プログラム

- ・ 開会挨拶 北村惣一郎(循環器病研究振興財団 理事長)
- ・ 2021年度・2022年度循環器疾患看護研究助成 贈呈式

- 座 長： 内藤 博昭（住友病院・顧問）
伊藤 文代（洛和会TQM支援センター・部長）

<2021年度>

研究課題 1

心不全に対する基本的緩和ケア教育プログラム看護師版の開発と効果検証のための pilot study

- 演 者：竹原 歩（兵庫県立はりま姫路総合医療センター 看護師）

<2022年度>

研究課題 1

看護師が院内発症脳卒中に早期対応するための学習教材作成と試用

- 演 者：大久保 暢子（聖路加国際大学大学院 教授）

研究課題 2

慢性心不全患者へのアドバンス・ケア・プランニングに対する循環器病棟看護師の認識とケアの実態ーがん病棟との比較検討ー

■ 演 者：櫛田 敦子（京都医療センター 看護師）

研究課題 3

プライマリー経皮的冠動脈インターベンションを受ける患者の家族への援助の現状

■ 演 者：迫田 典子（東京医療学院大学 准教授）

研究課題 4

小児リンパ浮腫症例のQOL評価尺度（LYMPHOQOL日本語版）の作成と妥当性の試み

■ 代理演者：間脇 彩奈（藤田医科大学）
研究代表者：臺 美佐子（藤田医科大学 准教授）

研究課題 5

心不全患者の在宅移行支援評価尺度（看護師版）の開発と信頼性・妥当性の検証

■ 演 者：吉村 舞（日本医療大学 助教）

・ 座長の総括
「循環器の看護に求めること」

内藤 博昭 先生（住友病院 顧問）

メ モ